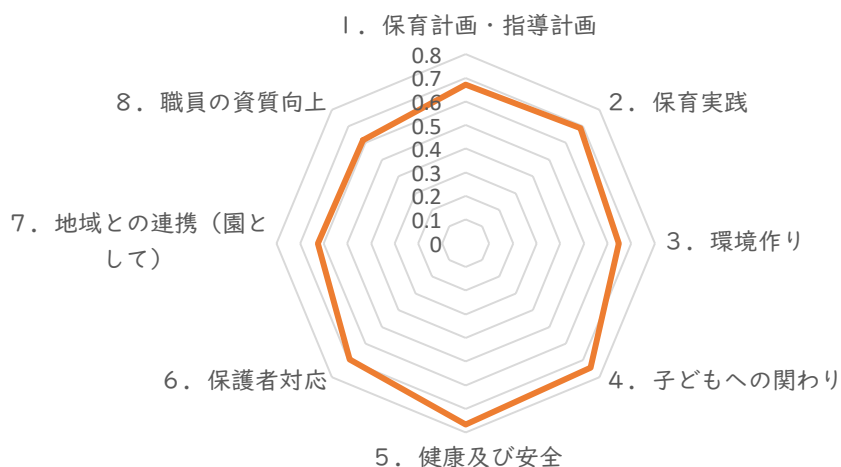


保育所保育指針では、保育の質の向上を図るため、「保育の計画の展開や保育士の自己評価を踏まえ、保育の内容等について、自ら評価を行い、その結果を公表するように努めなければならない。」ことが明記されています。当園では組織として自己評価に取り組みましたので公表します。

牧川保育園の自己評価



【総 評】

- ・ 稲沢市の「子どもを尊重する保育」のガイドラインをもとに、丁寧に子どもに関わることができた。
- ・ 連絡帳や活動記録、送迎時等に、子どもの育ちを詳しく伝えることで保護者と成長を共有し、喜び合えた。
- ・ オンライン研修や園内研修、事例検討を通して、保育の資質向上に繋がったと感じつつも、さらに自己研鑽が必要だと感じた。
- ・ 地域の方とは、散歩や交流を通して触れ合うことができたが、地域への発信はできていない。



～みんなで話し合い！サークルタイム～



～ お店屋さんごっこ ～

【今後の課題】

今年度の取り組みと反省を活かして、来年度も引き続き園内研修を通して、自己研鑽に努めるとともに、子ども一人一人に寄り添った丁寧な保育を心がけます。また、保護者支援や課題である地域交流・発信についても取り組みながら、さらに「地域に愛される保育園」を目指していきたいと思います。